

ぞんじ  
ご存知  
ですか？

## 家庭における 食中毒予防 こじがポイント

問 県庁食品・生活衛生課

☎073-441-2624

県立保健所(支所)

細菌性食中毒は、温度と湿度が高く、体力が低下する夏場に多く発生します。次のポイントに注意して家庭での食中毒を防ぎましょう。

- 1 食品を買うときは、傷みやすいものは最後に買いましょう
- 2 冷蔵庫は詰めすぎに注意しましょう
- 3 手をよく洗いましょう
- 4 調理器具は清潔にしましょう
- 5 加熱調理するときは、75℃で1分以上の加熱をしましょう
- 6 作った料理はできる限りすぐに食べましょう
- 7 出前や持ち帰りを利用する場合はすぐに食べましょう



## こころの気づき

じんけんれんさい  
人権連載

## 女性が安心して 働く職場にするために

問 県庁労働政策課

☎073-441-2790

マタニティハラスメント(マタハラ)をご存知でしょうか。マタハラとは、女性が妊娠・出産・育児を理由に職場で不利益に扱われたり、上司や同僚から嫌がらせを受けることで、女性の就業継続や仕事と育児の両立を妨げる要因となっています。事業主が妊娠・出産・育児を理由に解雇・雇止め・降格などの不利益を課したり、育児休業の取得などを妨げたりすることは法律で禁止されており、また、事業主には上司・同僚によるマタハラを防止する義務があります。このことは、男性の労働者が家庭・育児に参加する場合についても同様です。

マタハラのない、安心して子供を産み育てながら働ける職場にするためには、日頃からお互いの状況をよく理解し合えるように積極的なコミュニケーションを心がけ、出産や育児を応援し支え合う関係をつくることが大切です。

マタハラに関する悩み事があるとお困りの方は、職場のトラブルや悩み事について専門の相談員がアドバイスする労働相談室を設けていますので、お気軽にご相談ください。

### 労働相談室

火・水・木・金曜 16:00~20:00

土・日曜 10:00~16:00

和歌山市北出島1-5-46

☎073-436-0735

## 和歌山県PRキャラクターきいちゃんの わかやまさんぽ

和歌山県内の市町村の魅力を「きいちゃん」が紹介！

**紀州へら竿 匠工房**  
伝統技術継承の場として、紀伊清水駅に開設された匠工房では、修行中の職人による製作作業を見学できるほか、体験内容も充実。

国の伝統的工芸品「紀州へら竿」の製作体験ができるワン！

### きいちゃんの イチオシ

#### 紀州へら竿

100年以上の伝統を受け継いだ手作りの竿。1人の職人が130の工程を約1年かけて完成させます。

#### はたごんば

直径5~6cmの圧倒的な太さが魅力のごぼうは、身が柔らかく、香りが強いのも特徴です。

#### はしもとオムレツ

柿やひねどり、マッシュルームなど、地元の食材を使った「はしもとオムレツ」は大人気！

**奥深い歴史文化が織りなすまち**  
高野山麓の緑豊かな自然に育まれ、古くから街道の要衝として栄えてきた橋本市。地場産業も盛んで、中でも国内シェアの大半を占める「パイアル織物」は、国際的にも高い評価を得ています。

また、柿や「はたごんば」の農作物をはじめ県内生産量50%以上を占める卵などの商品も数多く、新しい加工品も話題を集めています。

**不動山の巨石**  
日本遺産「葛城修験」の構成文化財の一つで、635段の階段を登った先にある修験道の行場。

**高野参詣道 黒河道**  
高野七口の一つで、全長約20kmの黒河口に至る参詣道。世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に登録されています。

**玉川峡**  
透き通るエメラルドグリーンの清流は、これからの季節、水遊びに最適です。四季の彩りが美しく、県立自然公園にも指定されています。

#### お問い合わせは

橋本市シティーセールス推進課  
☎0736-33-6106

広告

15 令和3年7月号 県民の友

「県民の友」は視覚に障害のある方のために、点字版と音声版(ディジタル図書)も作成しています。ご希望の場合は、

県庁広報課☎073-441-2032までご連絡ください。また、音声版はWEBサイトでもお聞きいただけます。

14 令和3年7月号 県民の友